



広報

はむら

9月15日号

令和3(2021)年

愛情ギュッとず〜っとはむら

8月20日に行った
パラリンピック聖火の
採火の様子だりん。
選手へのエールを込めて、
「舞ざり方式」で羽村市の
火を起こしたりん♪



はむりん

(羽村市の火)

市民からの応援メッセージをバックに、東京2020パラリンピック聖火ランナー・三田りょうさん(左)と、羽村市職員・松元綾子主事(右)による採火が、関係者が見守る中、行われました。

広報はむら 令和3年9月15日号

令和3(2021)年9月15日発行 第1063号 URL=https://www.city.hamura.tokyo.jp/ ☎042-554-2921
【発行】羽村市 【編集】羽村市広報広聴課 〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 ☎042-555-1111 ⑨337 FAX 042-554-2921



みんなで30周年をお祝いしよう! 羽村市制施行30周年 記念事業

小・中学生対象「未来の羽村を考える」意見交換会 参加者募集!!

市内に住んでいる小・中学生の皆さん、未来の羽村について意見交換会で一緒に考えてみませんか!

◇市外の小・中学校に通っている人

募集対象 市内在住で小学校5年生以上の児童・生徒

定員 2人(応募多数の場合は抽選。結果は応募者各人にお知らせします)

締切 9月30日(木)

応募方法 市役所3階学校教育課、図書館、ゆとりぎ、郷土博物館、スポーツセンターで配布する応募用紙に必要事項を記入し、メール、郵送または直接、学校教育課へ

✉s701000@city.hamura.tokyo.jp

【送付先】〒205-8601(所在地記載不要)

羽村市学校教育課 宛

※応募用紙は市公式サイトからダウンロードすることができます。



●意見交換会

日時 11月6日(土)午後1時30分～4時

会場 羽村市役所

テーマ 「未来の羽村を考える～わたしたちが社会人となる10年後、20年後～」

◇市内の小・中学校に通っている人

学校を通じて参加者を募ります。

※参加者の氏名、学校名、学年、当日の様子などについて、羽村市および羽村市教育委員会発行の印刷物、市公式サイト、テレビはむらなどの各種メディアで紹介することがあります。

問合せ 学校教育課☎379、企画政策課☎313



◇◇◇◇ 収藏品ファイル その92 ◇◇◇◇

シリーズ 博物館とどうぶつ⑨「亀の根付」

根付は、印籠や巾着などを着物の帯に留めるためのものです。象牙、サンゴ、水晶などの材料を、動植物や人物などの形に彫刻して作ります。

写真は亀の形の根付で、江戸時代末期から明治時代頃に使われていたものです。甲羅の中は空洞で、中に丸めた紙が差し込まれています。開いてみると、人の名前や覚え書きなどが書かれたメモでした。使用者のちょっとした生活感も感じられる一品です。

問合せ 郷土博物館☎558-2561



郷土博物館公式 Twitter ▶



▲根付の後ろにある印籠は、薬などを携行するための小型の入れ物です。



市公式サイト



市公式PRサイト



Twitter



Facebook



Instagram



YouTube



※状況により、開催方法をオンラインなどに変更する場合があります。